

科目区分	専門教育科目	科目名	乳児保育Ⅱ		科目コード	22Y405	担当者	南條 恵			
対象学生	幼児教育学科 2年生	学期区分	前期		単位数	1	担当形態	単独			
		授業形態	演習								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
3歳未満児の心身の発達過程や特性を確認し、保育者の援助や関わりの実践について学ぶ。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	3歳未満児の発達の過程や特性を踏まえた援助や関わりの方針について理解している。					◎	○	◎	◎	○	◎
2.	3歳未満児の子どもの生活と遊びについて、保育方法、内容、環境を理解している。					◎	○	◎	◎	○	◎
3.	3歳未満児保育における配慮の実践について理解している。					◎	○	◎	◎	○	◎
4.	3歳未満児保育における計画の作成と実践について理解している。					◎	○	◎	◎	○	◎
5.						◎	○	◎	◎	○	◎
授業方法						成績評価の方法と割合					
資料等を用いながら講義・演習を行う。グループでの作業や議論を行い、その結果を発表し意見を交換し合う。						提出物 (50%) 発表内容 (20%) 受講態度 (30%)					
課題等への対応						授業外学修時間					
提出物は内容を確認後、授業で紹介・活用する。グループでの課題発表について教員によるフィードバック、コメントを行う。						週30分程度の予習・復習					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	0～3歳までの発育・発達と保育内容					資料、各自のノートをもとに復習する。					
第2回	食事の援助と環境					資料、各自のノートをもとに復習する。					
第3回	排泄の援助と環境					資料、各自のノートを参考に復習する。					
第4回	着脱に関する援助と環境					資料、各自のノートを参考に復習する					
第5回	0～2歳児の手づくりおもちゃ					手作りおもちゃを制作後提出する					
第6回	0～2歳児の保育計画					資料、各自のノートを参考に復習する					
第7回	「担当制」について					資料、各自のノートを参考に復習する					
第8回	これからの乳児保育の課題					資料、各自のノートを参考に復習する					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	適宜資料等を配布する。					受講生への メッセージ	乳児期の育ちは人の一生の基礎となるといわれています。0～3歳未満児に対する丁寧な保育のあり方を学びましょう。				
参考書等	『保育所保育指針』厚生労働省 『幼保連携型認定子ども園教育・保育要領』内閣府										